

平成26年度9月補正予算(案) 58億7,043万円(一般会計 22億3,016万円) (平成26年9月2日財政課)

徳川家康公顕彰四百年記念事業の推進、地域産業の活性化、三保松原来訪者への対応、安心・安全なまちづくりの4つを柱に予算を編成

徳川家康公顕彰  
四百年記念事業の推進

現状

- 平成27年は徳川家康公薨去四百年記念の年
- 四百年記念事業に向けた準備と機運醸成

ねらい・着眼点

**「家康公が愛したまち」としての誇りの確立と定着**

- ①四百年記念事業への市民参画の推進
- ②家康公から学ぶ多文化共生社会の実現
- ③記念事業を契機とした交流人口の拡大

主な事業

- ★記念事業と趣旨を共有する市民参画事業への助成(966万円)
- ★「家康公」&「ワールド静岡人」に学ぶ異文化理解事業(412万円)
- ★駿府城公園内に情報発信・おもてなし拠点の開設(346万円)
- ★第59回静岡まつり開催準備経費への助成の拡充(1,051万円)
- ★全日本花いっぱい静岡大会の開催(3,002万円【うち債務負担行為2,750万円】)
- ★駿府城公園を「桜の名所」にするための植樹と環境整備(3,570万円)



地域産業の活性化

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催
- 消費減退など厳しい茶業情勢
- 安心して快適な商店街の必要性

**地元産業の発展とまちのにぎわい創出**

- ①東京オリンピック・パラリンピックを契機に世界に向けた地場製品のPR
- ②新たな茶の需要に対応できる効率的な生産体制の構築
- ③商店街活性化のための環境整備

- ★駿河漆器に駿河蒔絵で「富士山・三保松原」を施したメダルケース等の試作、プロモーションの実施(600万円)
- ★加工用抹茶原料等を製造する先進的な施設・機械整備事業への助成(2億6,120万円)
- ★商店街の街路灯LED化、防犯カメラの設置への助成(2,340万円)



三保松原  
来訪者への対応

- 三保松原来訪者への対応の充実の必要性

**三保松原の情報発信の強化等**

- ①来訪者の受入環境の充実
- ②三保松原の価値の発信と保全の促進

- ★(仮称)三保松原ビジターセンターの基本設計・実施設計の実施【債務負担行為5,000万円】
- ★はごろも情報ひろば「みほナビ」の設置1年延長(2,301万円【うち債務負担行為1,650万円】)



安心・安全な  
まちづくり

- 県の第4次地震被害想定への対応
- 予防接種法施行令の改正
- 静岡病院の新経営形態への移行(平成28年度予定)

**市民の生命と生活を守る 安心・安全対策**

- ①スピード感をもった津波避難対策の推進
- ②感染のおそれがある疾病の発生及びまん延の防止
- ③静岡病院の地方独立行政法人への円滑な移行

- ★津波避難対象地域に津波避難誘導看板や路面シート等を整備(1億円)
- ★水痘、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種の実施(3億2,996万円)
- ★静岡病院の地方独立行政法人移行に向けた評価委員会の設置・運営(58万円)



※事業費は万円単位未満四捨五入